

学会たより NO.4

暑い暑いと言っていたら、すっかり寒くなり、病院周辺の草木も色付き始めています。朝夕の冷え込みも厳しくなっていており、日中の温度差が激しい季節に入りました。皆さん、体調の変化には十分お気を付けください。

さて、皆様お待たせいたしました。学会たより NO.4 の発行です。11月も終盤となり、学会まであと3ヶ月を切りました。演題登録も無事終了し、学会機関紙発行に向けて大詰めを迎えています。現在は、自助具展・当事者作品展・写真展の募集が継続中です。

今回は、自助具コンテストとユーザー支援活動報告担当の実行委員の紹介を行います。是非とも実行委員の顔を覚えて頂いて、気軽に声をかけてください。

プログラム

●自助具アクティビティ展

対象：手作りでオリジナルの自助具・アクティビティ、

既製品の中で推奨するもの、既製品に一工夫したもの

(例) 既製品で使い勝手が良かった自助具の紹介、既製品の持ち手を工夫したことで使用しやすくなった自助具の紹介、患者、家族向けに作製した紙芝居、治療目的で作製した訓練道具・遊び道具、オリジナルプリントの紹介、既製品のプリントに一工夫を加えたことで使いやすくなった物の紹介など

●私のいがっぺ作品コンテスト（当事者作品展）

対象：作業療法士と関わった利用者様が制作した作品

展示作品：絵画・手工芸・書、詩・工作品など

●写真展

対象：素敵な作業療法場面が伝わる写真

(例) 作業を通して培った多くの魅力や何気ない日常の作業の中から生まれる笑顔、果敢に挑戦する姿そしてそれを支える姿、笑顔など

募集テーマ：①作業療法によりつながりが伝わる“つなぐ”を表現した写真

②作業療法場面やレクリエーションの様子などオリジナリティーあふれる写真

応募受付期間：平成30年9月3日(月)～12月14日(金)まで

詳細は募集要項を
ご覧ください！

スタッフ紹介

自助具コンテスト



石田匠弥（日立製作所総合病院）

自助具・作品コンテストを担当させていただきます。この学会を通して、茨城県の多くのOTや他職種が「つながる」事を目標に頑張りたいと思います。



宮本脩平（日立製作所総合病院）

自助具・作品コンテストを通して、若手からベテランまで幅広いOTと関われることを楽しみにしています。また、意見交換や検討会の場としても盛り上がるように、精一杯頑張りたいと思います。

ユーザー支援活動報告



安田学（介護老人保健施設シニア健康センターしおさい）

「ユーザー支援活動報告」の担当です。実行委員は初めてなので、貴重な体験をさせて頂いています。このブースでは、作業療法は各医療圏でどのようにつながっているのかを知ることができると思います。



宮園あずさ（やすらぎの丘温泉病院）

初めての実行委員ですが、精一杯頑張ります。
皆さんの熱いOTの思いを“つなぐ”学会にしたいです！
よろしくお願いします！